

第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第148号



目標を決めて夏を乗り越えよう

夏休みとなり、夏期講習真っ只中ですね。毎日新しい知識を授業で学び、大量の演習問題を宿題でこなす日々が続いていると思いませんか。私たち教師と生徒である皆さんの、いわば真剣勝負が朝から晩まで行われています。お互いに大変だとは思いますが、これを乗り越えた先に皆さんの求める未来が待っています。志望校合格、成績の劇的アップ、人間力の向上などに夏休み明けにはきっと別人のように生まれ変わっているはずですよ。

しかし頑張り続けるためには、やはり目標は必要となってくると思います。「いったい自分は何のために勉強をしているのか」「勉強を頑張った先のゴールは何なのか」をしっかりと理解しておくことは大切で、目標がはっきりしていないと努力を続けられないのは、大人も子どもも同じです。たとえば、ただ単に「走ってください」とだけ言われたらどんなペースで走ればいいのか分かりません。短距離走なのかマラソンなのかによって、走るペースは全然違います。

人間は短距離走だと分かっているのに、全力ダッシュはできないものです。勉強も同じように、ゴールをきちんと決めることで、それに向けて正しい努力を続けることができます。目標がまだ定まっていないうちは、私たち教師や保護者の方々としっかり話し合っ、目標を確定しましょう。

また目標が決まれば、どのような勉強をするのが自ずと見えてきます。短距離走とマラソンでは、鍛える筋肉やトレーニングのしかたが全く違うのと同じですね。徳島県内であれば、附属中や文理中を受ける人と城ノ内中を受ける人では、勉強のやり方は全然違います。自分の目標達成のために必要

な勉強をしつかりと見定め、夏期講習と一緒に頑張り乗り越えていきましょう！

(小倉先生)

新学期を迎える準備

そろそろ夏休みも半ばですが、皆さんは計画通りに過ごせていますか？今年も地球温暖化の影響か、非常に暑さも厳しいですが、体調管理に気を付けて有意義な夏休みにしましょう。

今回はその夏休みの過ごし方についてお話しします。夏休みといえば一年の中で最も長いお休み期間です。そのため県外や海外へ家族で旅行をしたり、山や海へレジャーに出かけたりと普段はできない楽しいこともたくさん経験するでしょう。皆さんには是非、そうした遊びを全力で楽しんで一生の思い出をたくさん作って欲しいと思います。

けれども、その一方でやはり勉強もしてほしいと思います。なぜなら、夏休みは学校の授業が止まっているので、今までに学習した内容の復習がじっくりできる期間だからです。せっかくの休みだから、できるだけ勉強をしたくないという人もいるかもしれませんが、夏休みも永遠には続かないですよ。新学期が始まったときに「夏休みに勉強しておけばよかった」と後悔する子どもも多くいます。だから、皆さんには後悔することのないよう、計画的に夏休みを過ごしてほしいと思います。全力で遊び一方で、勉強にも全力で挑んでもらいたいです。

スケジュールになったとしたらものすごく大変でしょう。そのため、まずは毎日ある程度同じリズムで生活することを心掛けてください。そして、そのときに利用してほしいのが徳島第一ゼミの夏期講習です。「夏期講習の授業を受け、その宿題を家でこなす」ことをルーティンにすれば、自然に同じ生活リズムになるでしょう。さらに授業がない日にもできれば自習室に来て授業と同じ時間帯に勉強するようにすれば完璧です。新学期初日を笑顔で迎えるためにしっかりと準備をしていきましょう。

(宇都宮先生)



ゼミ/中学部だよ！

2024年夏期講習会がついに始まりましたね。中学部では、小学部と同様に夏期合宿「宿題をすませる合宿」と、中3生用として「受験必勝夏合宿」を実施し、多くの中学生達がスタートダッシュを決めてくれました。

特に中3生の皆さんにとって、この夏休みをどう過ごすかは、休み明け以降に控えている第1回から第3回までの基礎学力テストの結果に大きく影響します。一日の過ごし方一つにしてもよく考えてみて下さい。徳島第一ゼミグループではほぼ毎日授業があり、宿題の量も多いため、中3生が把握できるような内容から、授業時間以外では中3生の皆さんはどのように過ごす予定ですか。そして、一日にどれくらいの自学時間を確保しますか。また、おそろしく3時間や5時間はできるかなと答える子が多いでしょう。いいですか。それでは駄目です。本当に高校合格に向けて、

そして高校でよりよい絶好のスタートダッシュも併せて切りたいのですね。無駄な時間を一切作らずに一日中勉強ができるように覚悟をして、この夏休みに臨んでください。そうすれば爆発的に中3生の皆さんの学力は上がります。間違いありません。だからこそ、この夏休みは本当に自分自身の甘さを消して勉強に臨んでください。

(工藤先生)



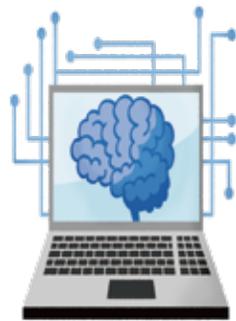
シンギュラリティ

シンギュラリティという言葉が耳にしたことがあると思います。調べると、人工知能(AI)が人間の知能を超える地点のことで、2045年に到達すると予測されています。現在でも飲食業・販売業での配膳やセルフレジやタッチパネルでの注文、文章や画像などを構築する生成AI、工場での検品など、AIの活躍する場がどんどん増えてきており、人間の働く場所・役割がなくなるのではという心配も出てきています。

今後も人の生活を豊かにするためにAIの進化はとどまることは無いでしょう。しかしAIに取って代わられる仕事もあれば、AIを管理・監視したり、学習させた業も生まれてくると思われまします。また、どれだけ技術が進歩しても人以外ではなしえない職業を多々あります。私たちのやるべきことは、進歩していく技術を学び、どう活用していくか・どう向き合っていくかを考えていくことだと思えます。

未来の発展を見据えていろいろな学びを積み重ねていく。小・中・高・大学で、学び習慣・姿勢を身につけることは本当に大切です。今行っている勉強はきつと・絶対みんなの輝く未来につながっています。「学ぶ」楽しさ・嬉しさをこれからもずっともち続けていきたいですね。

(竹田先生)



2024年飛躍する夏！

暑い夏がやってきました。今年も塾の夏期講習が始まります。夏期講習は学力を大きく伸ばす絶好のチャンスです。

この機会を最大限に活用するためには、まず授業をしつかりと聴いて内容を理解することが重要で、授業で学んだことは、その日のうちに復習しましょう。家や塾の自習室を利用して、もう一度内容を確認し、定着させることが大切です。理解が不十分な部分は、必ず先生に質問して解決しましょう。先生たちはみなさんの成績向上を全力でサポートします。

夏休み中の勉強は、宿題をこなすことが目的ではありません。自分がどの単元の内容を理解し、定着させたいかを考え、具体的な目標を設定しましょう。その目標に向かって計画的に勉強することが、成績向上への鍵となります。皆さんがこの夏、飛躍的に成長することを期待しています。一緒に頑張りましょう！

(日下先生)

